

セキュリティソフトにおけるデキスパートの除外設定

[Norton 360 の場合]

※この資料は 2013/12/05 時点での最新バージョンの Norton 360 (ノートン 360) の画面を元に作成しております。

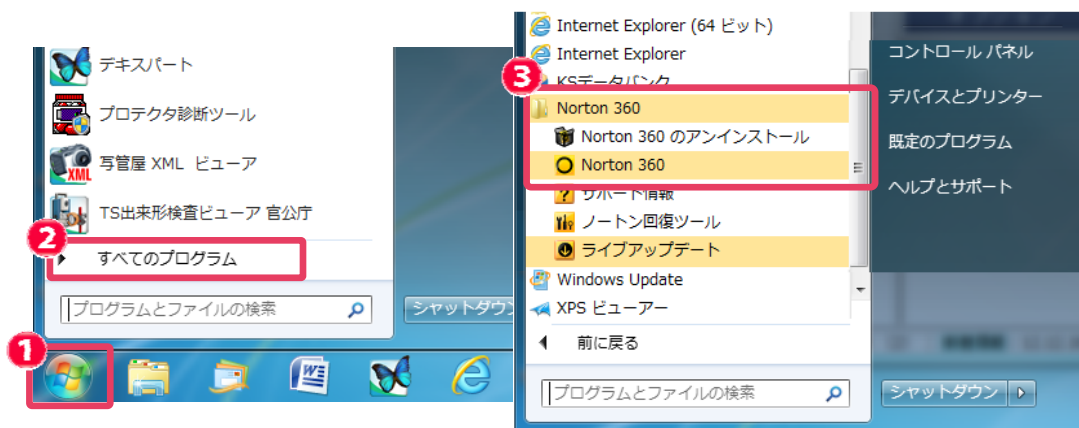
バージョンが異なる場合は、レイアウトやボタンの配置、操作方法が異なる可能性があります。

参考資料として捉えていただき、詳細な手順が不明な場合は、各セキュリティソフトメーカーへお問い合わせください。

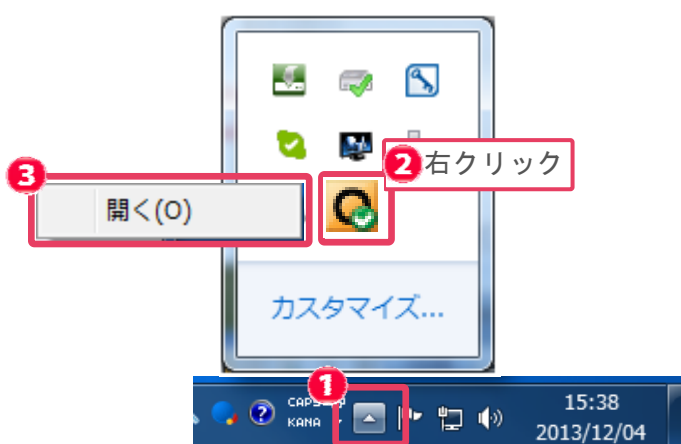
※本文で登場するシステム名、製品名は、一般の各開発メーカーの登録商標あるいは商標です。

<トラブル対処> 「Norton 360」の除外設定について

1. スタートメニューから「すべてのプログラム」→ [Norton 360] → [Norton 360] を起動します。



補足：デスクトップ画面右下のタスクトレイのアイコンー右クリックからも起動できます。



2. Norton 360 のメイン画面が表示されます。

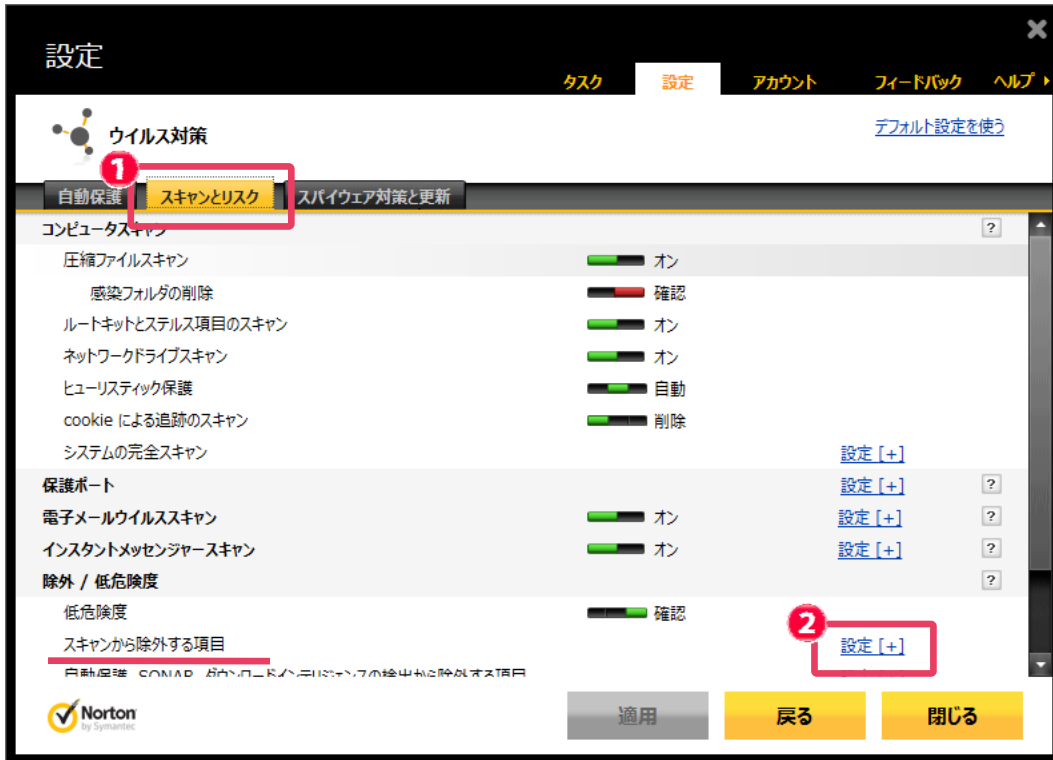
[設定] をクリックします。



3. [ウイルス対策] をクリックします。



4. [スキャンとリスク] タブ→ [スキャンから除外する項目] 欄の [設定+] をクリックします。



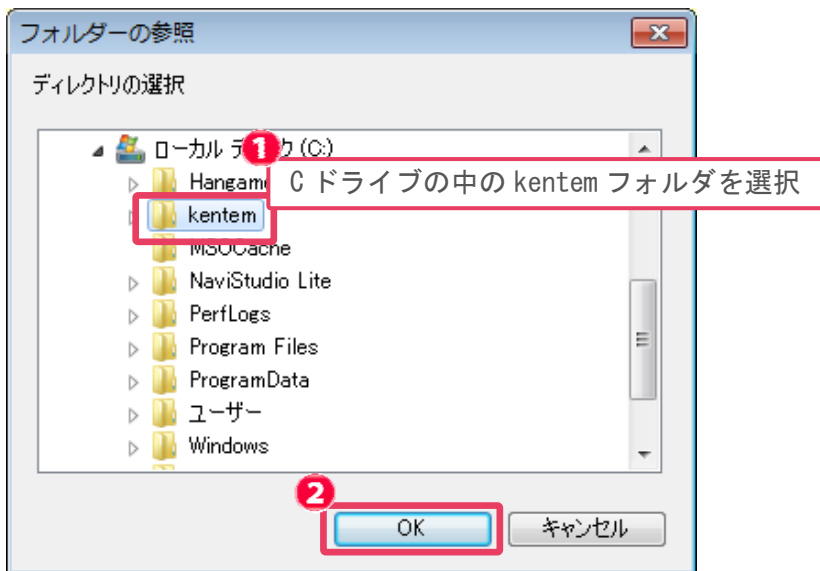
5. [追加] のドロップダウンボタンをクリックし、[フォルダ] を選択します。



6. [フォルダ] のアイコンをクリックします。



7. デキスパートのインストールフォルダ (初期値は C:\kentem フォルダ) を選択し、[OK] をクリックします。

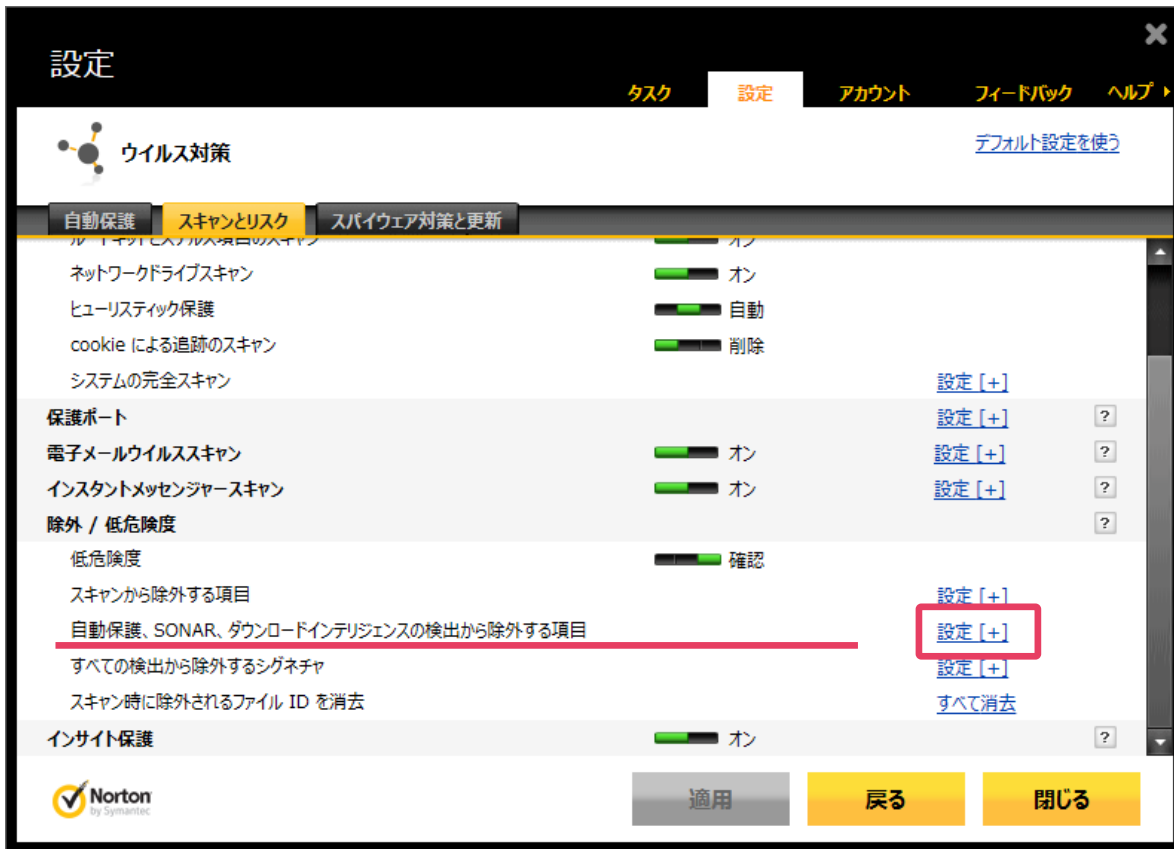


8. [OK] をクリックします。

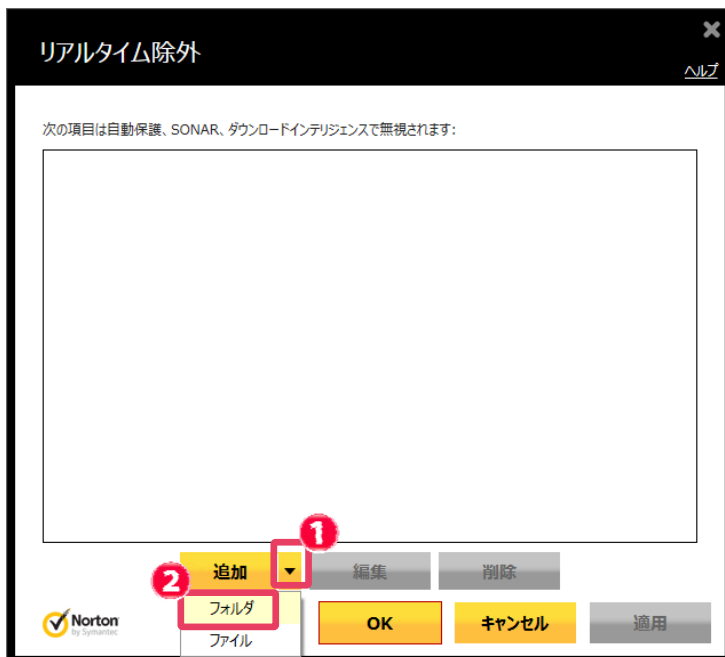


9. 引き続き、SONAR 等に対するリアルタイムの除外を行います。

下のほうにある [自動保護、SONAR、ダウンロードインテリジェンスの検出から除外する項目] 欄の [設定+] をクリックします。



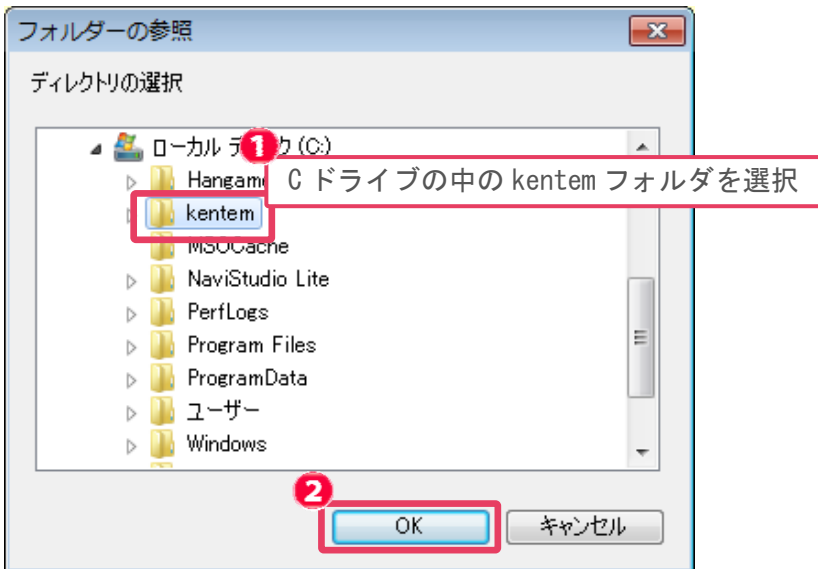
10. [追加] のドロップダウンボタンをクリックし、[フォルダ] を選択します。



1 1. [フォルダ] のアイコンを選択します。



1 2. デキスパートのインストールフォルダ (初期値は C:\kentem フォルダ) を選択し、[OK] をクリックします。



1 3. [OK] をクリックします。



14. [閉じる] をクリックします。



15. 以上で Norton 360 における除外設定は完了です。